立花生徒会新聞 Gerbera 通信

第2号通刊14号
平成23年2月17日
尼崎市立立花中学校
生徒会執行部　発行

ノーチャイム週間が始まりました

ノーチャイム週間が行われています。文字通り五日間チャイム無しで学校生活を送るというものですが、これは何を目的として行われているか、もちろん知っていますね？

まず、チャイムに頼らなくても時間通りに動けるようになり、大人になったときに困らないようにまた、付加的に学力を向上させるためにあります。前半についてはチャイムが鳴ってから行動するという生活をしていると、チャイム待ちのどこかだらけた生活になってしまい、いきなり全く何も知らせてくれない社会に出たときに困ってしまいます。そのため、チャイムの前に行動するという習慣を意識して身につけ「時間前行動」をするようになってもらうためにこの週間はあります。後半については時間前行動をするようにより、時間の配分ができるようになり、さらに勉強の計画も立てられるようになります。この計画もきちんとできるようになれば、学力を向上させることもできるでしょう。

ノーチャイム週間は、こんなにも多くに意味を持っています。

来週からはチャイム有りの生活に戻りますが、ノーチャイム週間のときだけ時間を守るのではなく、これをきっかけに日々に生活態度に改善に努めてはどうでしょうか。遅刻厳禁、授業前着席、集合時間厳守などなど、時間のしばりはなかなか多いですが、どれも少し気を付ければ簡単なことばかりです。その気づきはきっとこれからの生活で役に立つと思います。気づきをそのままなせず発展させ、どう生かしていくかが大きなポイントとなるでしょう。

この道は始まりに過ぎず、かといって通らぬ者はいない道である。つまり、何事も基本が大切、という意味合いです。最後にこの道は、やろうと思えばいくらでもやり直しのきく道かもしれません。しかし、時が過ぎるたびに狭まっていきます。「今が最後」と思って、気合を入れてください。そして、これらのことを考えながら、日々を計画的に、時間を守って行動してください。

学年末テストに向けて

実力テストはどうでしたか。満足のできるテストになりましたか。実力テストが終わったと思ってほっとしていてはいけません。約一週間後には最後のテスト、学年末テストがあります。学年末テストは、学年の締めくくりのテストでとても大切です。

このテストは実力テストとちがって範囲が出るので勉強がしやすいと思います。今回は一ヶ月に二回もテストがあって大変だとは思いますが、しっかりと勉強をして、満足のいくテストにしましょう。

学年末テストというのは、学年の締めくくりのテストでもありますが、一年の気持ちの切り替えができるテストでもあります。ひとつ学年が上がり、大人になるにつれて一年一年の気持ちの切り替えが必要に、そして大切になってきます。「去年駄目だったな。」と思う人は気持ちの切り替えをすることで「今年からまた頑張ろう。」と思えるようになると思います。なので、今回の学年末テストで気持ちの切り替えをしてみてはどうでしょうか。

今、三年生は入学試験に向けて勉強しています。一年生や二年生もあと一年後または二年後くらいには、入学試験に向けて勉強することになります。学年末テストなどのテストをひとつひとつ大事にして、日々の予習・復習をしっかりとすることが入学試験につながると思います。なので、日頃から予習・復習を大事にして、テストにのぞみましょう。

皆さんはテスト一週間前になると急いで勉強しますか。クラブなどをやっている人は一週間前にクラブが休みになることが多いので、急いで勉強をする人が多いでしょう。けれど急いで勉強してしまっては、入るものも頭に入りません。なので、一分でもいいので教科書やノートを見直してみてはどうでしょうか。少しずつ続けていけば、だんだんと頭に入ると思います。勉強をする期間はあと少ししかありませんが、一分でも多く勉強をし、満足のできるテストになるようにしましょう。

そしてこの機会に今一度勉強の仕方を見直し、あらためてみましょう。

ガーベラの花言葉
常に前進・希望
(立花中学校、全員で常に前進していきましょう)

入試が終わり。。。

推薦入試、私立入試お疲れさまです。今までがんばってきた勉強の成果を発揮できましたか。入学して一年生になったと思ったら、すぐに三年生になってしまったのではないでしょうか。そう思うと三年間というのは、とても早いな、と実感すると思います。入学試験のことを考えていなかった一年生のとき、今から思えば懐かしく思えるのではないでしょうか。三年生になった今と一年生のときでは入学試験に対しての考え方がずいぶんと変わったと思います。そして推薦入試、私立入試の終わった今、また考え方が変わったのではないでしょうか。推薦入試、私立入試は終わりましたが、まだ一般入試があります。一般入試に向けて、勉強をがんばってください。

今、三年生は入学試験に向けて勉強していますが、受験というのはそう遠い話ではありません。一年後、または二年後には受験をし、入学試験をうけなくてはいけません。なので「入学試験なんてまだまだだ。」と思っていてはすぐに入学試験をうける時期になります。特に二年生。二年生はあと1年と1週間程度です。今から勉強しないといけない、そこまでは思いませんが「あともう少しで入学試験だ。」ということを考えて、これからの勉強や約一週間後にある学年末テストなどに取り組んでいきましょう。

一年生は受験まであと二年ほど先なので、二年生のように今から受験のことを考えていく必要はないと思います。けれど受験までにある期末テストや中間テストのときに、テスト一週間前に急いで勉強しないでいいように日々の予習・復習をやっておいたほうがいいと思います。一年生だけでなく、二年生もやっておいたほうがテストのときにあまり困らないでしょう。それに予習・復習は期末テストなどだけではなく、入学試験などときにも効果的なので、自分から予習・復習をするようにしましょう。

これからは一年後、または二年後にある入学試験のことを考えてテストや勉強に取り組んでいきましょう。

防災訓練

17年前の1月17日、阪神淡路大震災が起こりました。私たちが住む尼崎市にも被害をもたらしました。震源地は淡路島北部沖の明石海峡でマグニュチュード7．3という大きな地震でした。起こった時刻も午前5時46分と朝早く、寝ている人が大半だったそうです。みなさんの家族の中にも、この震災を経験された方が多いと思います。私たちは多くの方が被災されたこの震災をいつまでも忘れないように、同じ1月17日に防災訓練をしました。今回は、地震の後に津波が来るという設定で行いました。本当の地震が来たときと同じように、担当の先生ではない教科の先生の指示に従って行った訓練でした。みなさんは、避難するときに大切なことを知っていますか？そして意識していますか？おはしも、押さない・走らない・しゃべらない・戻らない。多くの人が聞いたことがあると思います。防災訓練ではこの4つが一番大切になります。みなさんも防災訓練のときから、しっかり意識していきましょう。また、今回は防災訓練のあとグラウンドでは保護者の方々が朝早くから作ってくださっていた炊き出しの豚汁を食べました。今の寒い時期には温かく学校全体で食べたので、すごくおいしく感じました。このような活動はたくさんの学校や施設で行われています。避難訓練のほかにも、神戸市には実際の被災地の被害状況がそのまま残されていて、電灯がかたむいていたり壁が崩れていたり今でも悲惨な状況が残っています。災害が起こることはあまりいいことだとは思いませんが、起こることでどんな被害がでるかどこが起こりやすいかがわかるので経験することも大事だと思います。今、私たちに出来ることはこの大きな震災を忘れないことそしてこの経験をいかして防災グッズや避難場所、避難経路の確認など日頃からきちんと備えておくことが大切だと思います。地震はいつどこで起きるかわかりません。いざ起こったときに冷静に判断して行動できるように、避難訓練の時から気をつけましょう。

編集後記

1，2年生は実力テスト、3年生は私立入試お疲れ様でした。1週間後には学年末テストがあります。学年最後のテストなので、それに向けてしっかりと勉強をしていい結果を残せるように頑張りましょう。(池田・竹尾・若狭・池本・梶本)